



リモートワークに合わせた端末管理業務の効率化

次世代デバイス管理 ソリューション

パーソルクロステクノロジー株式会社
システムソリューション統括本部
DXソリューション本部
DXプラットフォーム2部

1.はじめに

1.はじめに・ リモートワーク導入後のデバイス運用実態

■ 企業に必要な「次世代デバイス管理」とは？

総務省が発表している統計によると、2019年時点と比べ、企業様によるテレワークの導入状況は2.5倍に増えていきます。

また、テレワーク導入済みの多くの企業様が在宅勤務の活用を実施されています。

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r05/html/nd24b220.html>

在宅勤務の浸透や企業内システムが変革(クラウド化)し、情シス担当者やユーザーの働き方が変化を遂げている中、デバイス管理/運用において以下のような課題を抱えている企業様も多いのではないのでしょうか。

- ・ 企業システムにアクセスする手段(場所、端末、時間など)が多様化している中、
ユーザーの業務端末の管理/ポリシーが統合されていない、または管理できていない。
- ・ PCのキitting業務など、一部の業務がリモート化されておらず、業務時間の確保の足かせになっている。

M365 E3/E5をご利用中のお客様は、追加のライセンス費用の購入なく、上記の課題を解決できます！
Intune/AutoPilotを用いて働き方の多様化に対応する次世代のデバイス管理を実現し、DX推進を加速しませんか？

1.はじめに・ 1-2. 課題と解決

■ 課題の解決イメージ



課題

- ① システムにアクセスする場所、端末が多様化しているが、すべての端末を適切に管理できていない。
- ② デバイスのキッティングに時間と人員(コスト)がかかっている。
- ③ Windows11の同時大量展開方法を模索している。
- ④ キッティングの運用を変えたいが自社内ではナレッジがないため、導入支援を外部へ委託したい。

解決

- ① Windows/Linux/Mac/iOS/Android/Chrome OSなどの多くの種類の端末の管理に対して、Intuneによるデバイス及びセキュリティポリシー/アプリケーションを統合的に管理することで、アクセスの多様化に対してセキュアで工数のかからない端末管理運用を実現。
- ② 手動展開の代替としてAutopilotによるデバイス登録自動化と、IntuneによるPC構成とアプリの自動展開で管理者/ユーザの負担軽減。
- ③ Entra ID、Intune、Autopilotが連携することでWindows11の大量展開が可能。
- ④ 導入後の運用管理を実施できるようレクチャーおよびQA対応支援可能。

2. 次世代デバイス管理

1. サービスについて・AutopilotとIntune

次世代デバイス管理ソリューションは、AutopilotとIntuneを活用したサービスです。

AutopilotによるOS自動セットアップ機能と、MicrosoftのMDM(※1)およびMAM(※2)製品であるIntuneによるエンドポイント管理機能を使用した、【業務デバイスの統合管理による運用工数の低減】 【企業管理PCのキッティング作業における負荷軽減】をご検討されている企業様向けのクラウドサービスです。

主なサービス内容（機能）

- ✓ デバイス自動登録
- ✓ デバイス情報管理
- ✓ ポリシーによるデバイス制御
- ✓ デバイス設定の配信/制御
- ✓ アプリの配信/制御
- ✓ 遠隔操作による紛失対策



(※1) MDMとは、モバイルデバイス管理機能を指し、モバイル端末の一元管理やセキュリティの強化を目的とした機能です。

(※2) MAMとは、モバイルアプリケーション管理機能を指し、端末内のアプリケーションの一元管理やセキュリティの強化を目的とした機能です。

1. はじめに・1-6. システム導入効果

■Intune・AutoPilotの導入によって何が変わるのか

業務PCの大量展開から多様化するデバイスの運用まで、情報システム部の運用を大幅に効率化します！



期待される効果

ライセンスコスト/端末管理運用コスト大幅カット

煩雑化した端末管理システムをM365に内包された機能で統合することで、ライセンス費用をカット。クラウドサービスへの統合を行うことで、端末をリモート管理し、運用コストが大きく圧縮されます。

マスターイメージの作成不要

メーカー・リセラーによる最適化バージョンの Windows クライアントを使用するため、マスターイメージの作成が不要となります。また、OSの初期コンフィグをクラウドで管理するため、管理が一元化されます。

管理者によるデバイスの
キッティング作業と構成管理の工数削減
(ゼロタッチキッティングの実現)

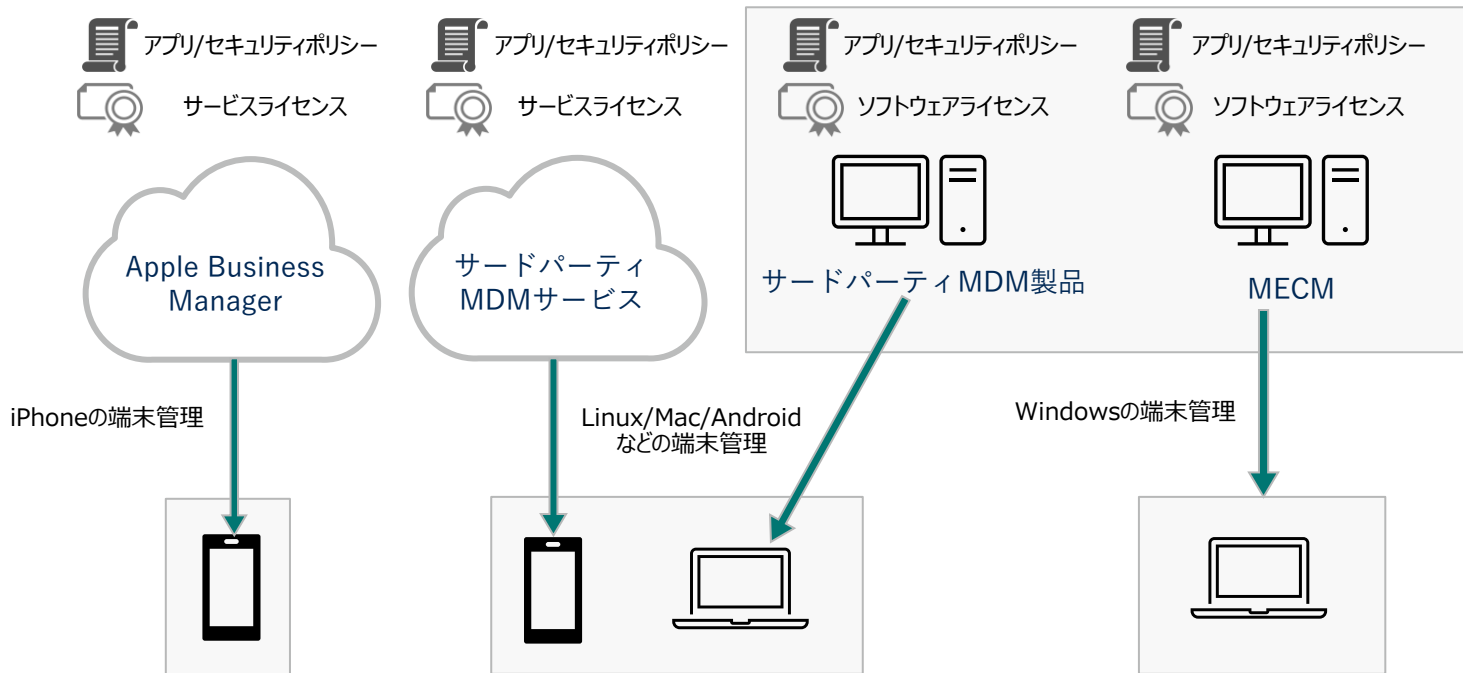
企業管理デバイスの新規セットアップを自動化し、工場出荷時からWindows11の構成設定とアプリインストールまで、管理者がデバイスに触れることなくキッティングを完了できます。これらの配布内容はクラウドで管理が一元化されます。

既存デバイスの再利用が容易

社員の退職や新規雇用等が発生するケースで、別の社員に端末を貸与する際に、再キッティングを遠隔で容易に実施できます。

1.はじめに・従来の端末管理(As-Is)

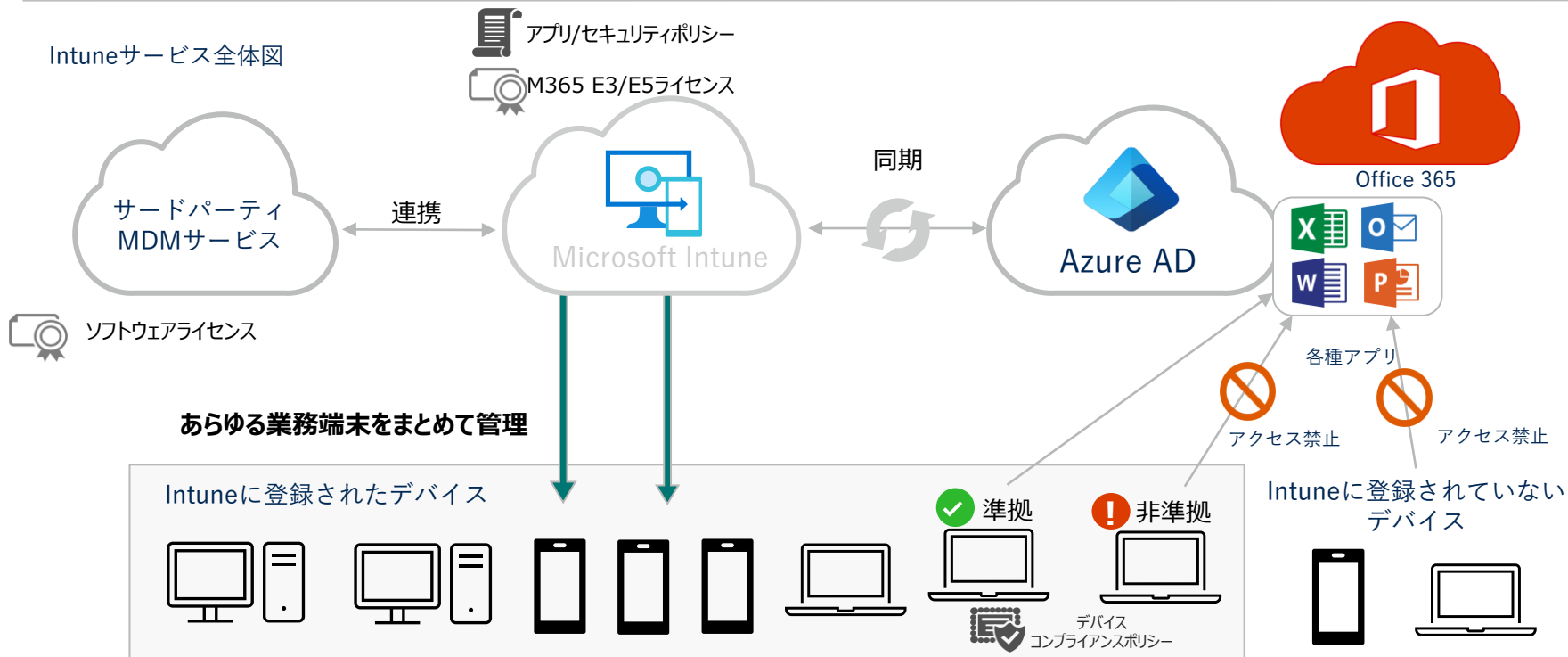
従来の端末管理イメージ



・社員数が増えるにつれ、バラバラで管理していた端末運用が煩雑化し、またライセンス費用も増大してしまっている。

1.はじめに・Intuneによる端末管理 (To-Be)

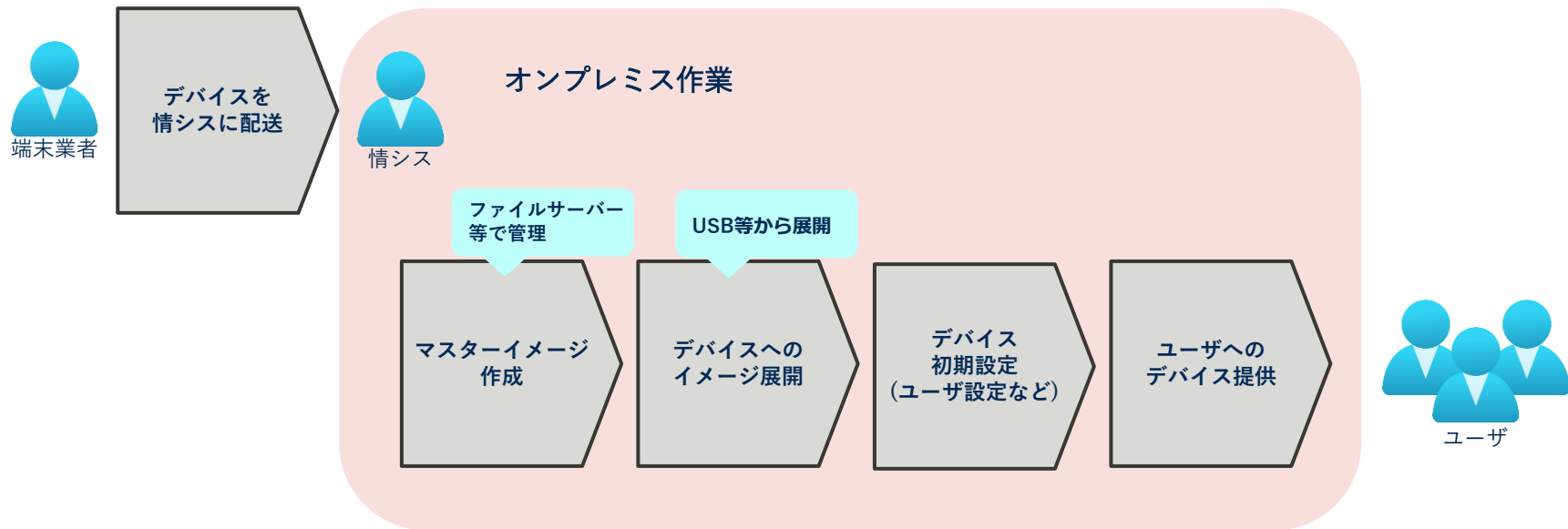
Intuneサービス全体図



- ・ Intuneでバラバラに管理されている業務利用端末を一元管理
- ・ 管理基盤を統合することで、ポリシー管理運用コスト、ライセンスコストを低減
- ・ クラウドサービスに統一することで、情報システム部のリモート業務をサポート

1.はじめに・従来の端末キitting

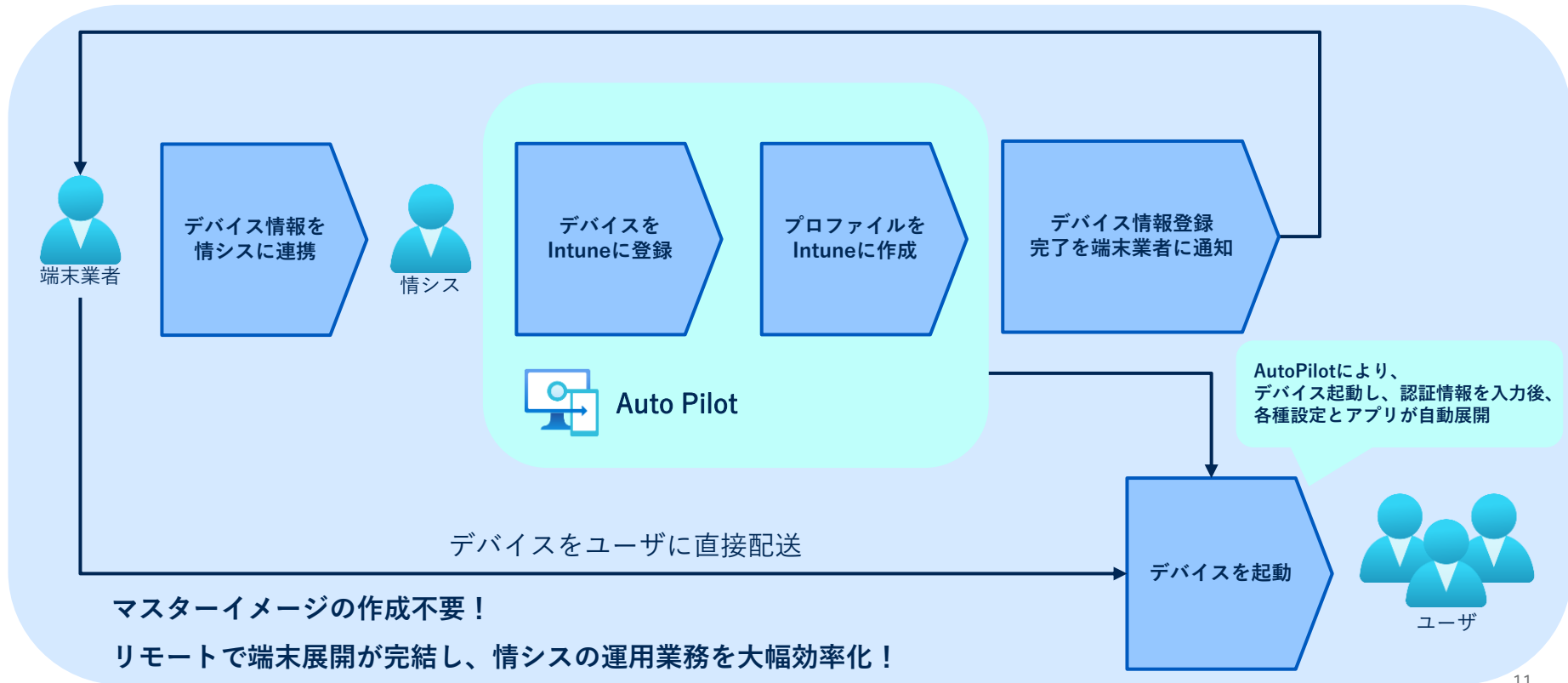
■ As-Is : 従来の業務用Windows端末の展開方法



・ 端末キittingはオンプレミスで実施する作業が多く、情シスの負担が大きい。

1.はじめに・AutoPilotによる端末展開のリモート化(To-Be)

■ To-Be：AutopilotとIntuneを利用したWindows端末の展開方法



3.サービスについて

2. サービスについて・2-3. サービスの特長

アセスメントから導入、運用までを一貫提供	パッケージ(メニュー)による提供で、安価でスピーディな導入	AutopilotとIntuneの活用による運用負荷の削減	きめ細かな対応による利用開始支援懇切×丁寧
<ul style="list-style-type: none">● お客様の新規もしくは既存環境の構成やルール・ポリシー、希望されているご要件を明確化、整理し最適な構成設計を策定● お客様環境においてMicrosoft IntuneとWindows Autopilotの最大利用できる機能を提示し最大活用できる構成設計を策定	<ul style="list-style-type: none">● お客様の環境に合わせて選べるパッケージ<ul style="list-style-type: none">・ PoC 86万～(1か月)・ 設計/本番移行283万～(3か月)● パッケージ以外にもお客様環境にて必要な追加設定にも対応	<ul style="list-style-type: none">● Autopilotによるリモートでの機器キッティングが可能となり運用負荷の軽減● AutopilotとIntuneによるゼロタッチデバイス管理の実現と統合管理で運用が一元化され、運用コスト削減	<ul style="list-style-type: none">● 作成だけにとどめないスムーズなサービス利用・運用をするための管理手順書、利用手順書レクチャーを実施● サービス利用開始してからも困った場合のQA対応を実施



当社は、Microsoft社「ゼロタッチデバイス管理パートナー」認定を取得しております。業務端末のWindows10からのリプレイス～端末管理統合まで、PXTが一括でお受けいたします！

<https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/windows/zerotouch>

3.補足情報・3-1. 料金プラン（サマリー）

お見積りシミュレーション

導入にあたりEntra ID/ADのアセスメント、1環境制御のポリシーを作成いたします。

※その他ご相談次第でプラン以外の導入方法もご検討いたしますのでまずご連絡ください。

PoCプラン

小規模で使用感を確認したい場合はこちら

90万円～

- 要件定義
- 詳細設計
- 試験計画
- 構築作業・試験作業
- 利用開始支援

設計/本番移行プラン

設計から
環境への導入をしたい場合はこちら

280万円～

- 要件定義
- 基本設計・詳細設計
- 試験計画・移行計画
- 構築作業・試験作業・移行作業
- 利用開始支援

留意事項

- ・ 金額表示はすべて税別です。
- ・ 導入システムの環境数、OS種別数やポリシー数の追加により別途費用が掛かる場合があります。
- ・ Azureサービスの利用料金およびライセンス料金については別途費用がかかります。

3.補足情報・3-1. 料金プラン（サービスメニュー）

サービス内容	【PoCプラン】 小規模での使用感の確認はこちら	【設計/本番移行プラン】 設計から 環境への導入をしたい場合はこちら	【特記事項】 この限りではございませんので まずご相談ください。
サービス提供価格	90万円～	280万円～	1環境制御のポリシー作成を想定しております。
ライセンス調達	○	○	お客様にてご用意いただくことも PPTにてご用意することも可能
Microsoft Entra ID テナント	○	○	お客様にてご用意いただくことも PPTにてご用意することも可能
オンプレミス環境とのAD連携	お客様にて連携済みの前提	お客様にて連携済みの前提	オンプレミスのユーザーアカウントを利用したい場合
Intune&Autopilot設計(基本設計/移行設計)	—	○	
Intune&Autopilot設計(要件定義/詳細設計)	○	○	
デバイスグループ設計	○	○	
ポリシー設計	○(2～5ポリシー程度)	○(ポリシー数上限なし)	数や構成により別途料金またはお客様にて設定いただく 場合があります。
アプリケーション構成	○	○	弊社にて用意したアプリケーション一覧から選択いただけ ます。その他アプリについては別途料金またはお客様 にて設定いただく場合がございます。 【アプリ一覧：microsoft Store、Microsoft 365、 Microsoft Edge、7zip、google chrome、FireFox】
移行作業	—	○	
各種ドキュメント作成	○	○	
管理手順レクチャー /利用手順レクチャー	○	○	
お問い合わせ / QA 対応	ご利用開始後2週間まで	ご利用開始後2週間まで	

3.補足情報・3-5. 導入工程

事前準備から利用開始のフォローまでを一気通貫で対応いたします。

工程内容



実施内容

- | | | | |
|--------|--------|----------|--------------|
| ● 要件定義 | ● 基本設計 | ● 構築作業 | ● 管理手順のレクチャー |
| | ● 詳細設計 | ● 移行作業 | ● 利用手順のレクチャー |
| | ● 移行計画 | ● 試験作業 | ● QA対応 |
| | ● 試験計画 | ● 試験結果報告 | |

成果物

- | | | | |
|------------|---------|-----------|---------|
| ● ヒアリングシート | ● 基本設計書 | ● 構築作業証跡 | ● 管理手順書 |
| | ● 詳細設計書 | ● 試験作業証跡 | ● 利用手順書 |
| | ● 移行計画書 | ● 移行作業証跡 | |
| | ● 試験計画書 | ● 試験結果報告書 | |

※お客様にはプロジェクトを進める上で必要なヒアリングやミーティング、資料提供のご協力をいただきます。

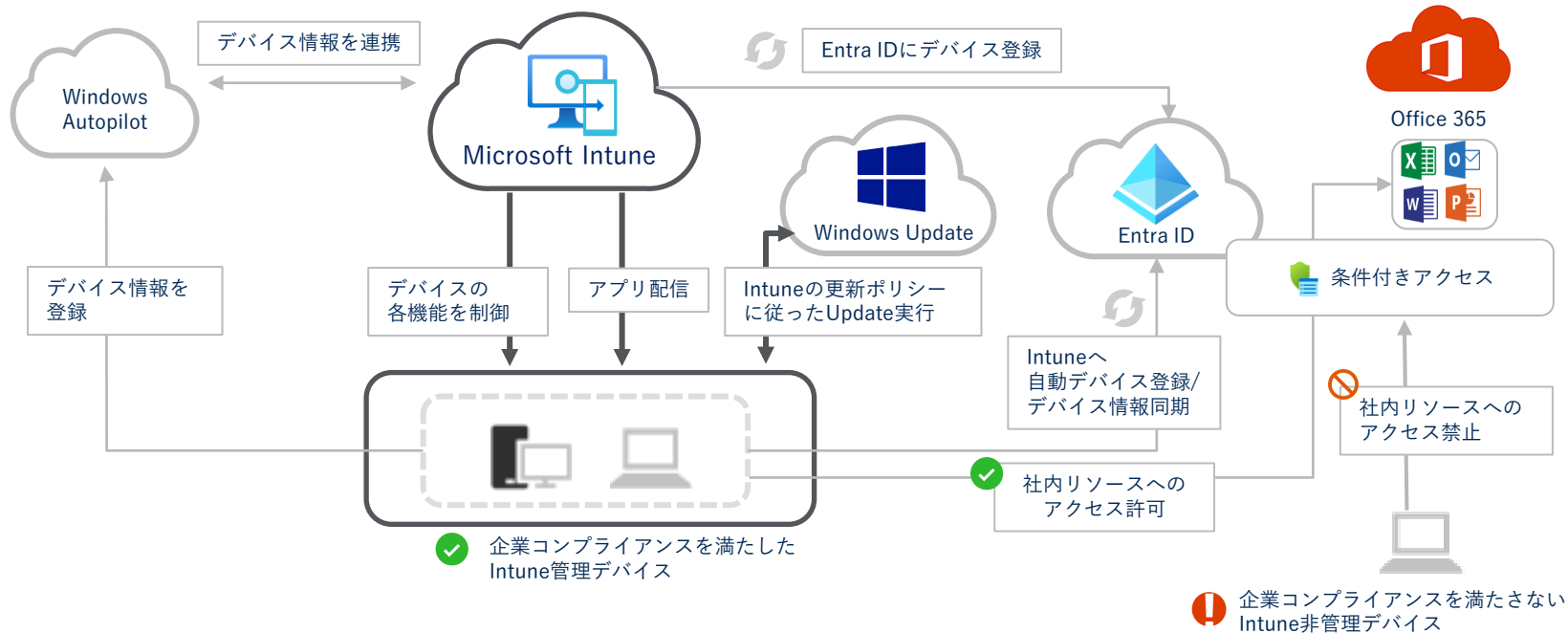
※ミーティングおよび各種作業は基本リモートでの作業を想定しています。

お客様オフィスなどの現地作業もご相談いただければ対応いたします。

3.補足情報・3-2. 構成イメージ

デバイス管理製品であるIntuneは、保護対象デバイスを利用するユーザーアカウントへライセンス付与することで他システムと連携し、デバイスを管理するさまざまな端末制御及びアプリの利用することができます。

PXTにて一括構築移行いたします。



3.補足情報

1. サービスの前提条件
2. FAQ

3.補足情報・3-1. サービスの前提条件

Windows11導入支援サービスのご利用にあたり、IntuneとAutopilotの導入前提条件を満たす必要があります。
次スライド以降にて、各製品の前提条件をご参考として記載いたします。

3.補足情報・3-1. サービスの前提条件

Intuneを利用するには下記の前提条件を満たす必要がございます。

■ネットワーク

- IntuneはさまざまなMicrosoftのサービスに依存するため、各サービスへアクセスできる必要があります。
- インターネットへの通信を制御している場合は、必要に応じてIntuneで使用する通信の開放を行う必要があります。

■ライセンス

- Intuneを使用するには下記に記載されているいずれかのライセンスが必要です。

No.	プラン	ライセンス名
1	Intune Plan 1	Microsoft 365 E3/E5
2		Enterprise Mobility + Security E3/E5
3		Microsoft 365 Business Premium
4		Microsoft 365 F1/F3
5		Microsoft 365 Government G3/G5
6		Microsoft Intune for Education
8	Intune Plan1 + Plan2	Microsoft Intune Suite

3.補足情報・3-1. サービスの前提条件

Intune Plan 1以外のライセンスで提供可能な各機能は下記になります。

高度な機能	個別購入	Intune Plan2	Suite	概要
エンドポイント特権管理	○	—	○	標準ユーザー権限(管理者権限ではない)を使用して、管理者権限の必要なアプリケーションなどのインストールを一時的に行える。 例) アプリケーションのインストール、デバイスドライバーの更新、特定の Windows 診断の実行 ※Windows 10/11のみ
Enterprise App Management	○	—	○	Intune にアプリを追加するときは、通常、既定のインストール、要件、検出設定を使用する必要があるが、これらの既定の設定が Microsoft によって構成されたアプリ群 (Enterprise App Catalog)を利用できる。
高度分析	○	—	○	以下機能が利用できる。 ・特定のデバイスで発生したイベントの履歴の表示 ・重大度が「中程度」および「高」となる異常の早期警告、問題検出、根本原因の特定 ・デバイス内のバッテリーの正常性 など
リモート ヘルプ	○	—	○	管理者がIntune管理デバイス利用者のヘルプに対応できるような諸機能を提供する ・管理デバイスへのリモートアクセスや完全制御 ・デバイス利用者とのチャット ・ポリシー準拠状態等を管理者側に表示させる 等 ※iOS/iPadOS対象外
モバイル アプリケーション管理のための Microsoft Tunnel	—	○	○	VPN ゲートウェイを利用できるようになり、ユーザーは BYODデバイスから、最新の認証、シングル サインオン、条件付きアクセスを使用して、オンプレミスのアプリとリソースに安全にアクセスできるようになる。※Android、iOS/iPadOSのみ
Microsoft クラウド PKI	○	—	○	Intune で管理されるデバイスの証明書ライフサイクル管理を簡素化および自動化する。
ファームウェア・オーバー・ザ・エア更新	—	○	○	サポートされているデバイスのファームウェアを、より詳細な制御でワイヤレスでリモートで更新できる。※Android Enterpriseのみ
特殊なデバイス管理	—	○	○	AR/VR ヘッドセット、大きなスマートスクリーン デバイス、会議室会議デバイスなどの特殊な専用デバイスのデバイス管理、構成、保護機能を提供する。

3.補足情報・3-1. サービスの前提条件

■Intuneの更新プログラム制御とライセンスに関する注意事項

Intuneでは更新プログラムを制御する機能がございます。

Intune Plan1のライセンスを利用することで、更新プログラムのインストールタイミングの制御を行うことができます。しかし、機能更新プログラムやドライバー更新プログラムなどの詳細な制御を行う際には下記のライセンスが別途必要になります。

No.	ライセンス名
1	Windows 10/11 Enterprise E3 または E5 (Microsoft 365 F3、E3、または E5 に含まれます)
2	Windows 10/11 Education A3 または A5 (Microsoft 365 A3 または A5 に含まれます)
3	Windows Virtual Desktop Access E3 または E5
4	Microsoft 365 Business Premium

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/mem/intune/protect/windows-driver-updates-overview>

3.補足情報・3-1. サービスの前提条件

Autopilotを利用するには下記の前提条件を満たす必要があります。

■ ネットワーク

- AutopilotはさまざまなMicrosoftのサービスに依存するため、各サービスへアクセスできる必要があります。
- インターネットへの通信を制御している場合は、必要に応じてAutopilotで使用する通信の開放を行う必要があります。

■ ライセンス

- Autopilotを使用するには下記に記載されているいずれかのライセンスが必要です。

No.	ライセンス名
1	Microsoft 365 Business Premium
2	Microsoft 365 F1/F3
3	Microsoft 365 Academic A1/A3/A5
4	Microsoft 365 Enterprise E3/E5
5	Enterprise Mobility + Security E3/E5
6	Microsoft Entra ID P1/P2 と Microsoft Intune
7	Intune for Education

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/autopilot/requirements?tabs=software>

3.補足情報・3-1. サービスの前提条件

■ソフトウェア

- Autopilotを利用するにはクライアントPCにおけるOSのエディションが下記のいずれかである必要があります。

No.	OS	エディション
1	Windows 11	Windows 11 Pro Windows 11 Pro Education Windows 11 Pro for Workstations Windows 11 Enterprise Windows 11 Education
2	Windows 10	Windows 10 Pro Windows 10 Pro Education Windows 10 Pro for Workstations Windows 10 Enterprise Windows 10 Education

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/autopilot/requirements?tabs=software>

3.補足情報・3-2. FAQ

Q. 他社製のMDMを使っているんだけど？

- A. ご利用の既存MDM製品ベンダー様に、Intuneとの共存可否について事前にお問い合わせください。
ご要件に応じて移行または共存機能をご支援いたします。
※共存させる場合、IntuneまたはAutopilotの一部機能を利用できない可能性があります。

Q. Windows Autopilotを試してみることはできる？

- A. Windows Autopilotにはライセンスの購入が必要となります。
Intuneの無料トライアルに関しては、下記よりお申込みいただくことで、30日間お試しが可能です。
<https://learn.microsoft.com/ja-jp/mem/intune/fundamentals/free-trial-sign-up>
※無料トライアルはIntuneのみが対象です。Windows AutopilotがIntuneと連携するにはライセンスが必要となります。
※Intune無料トライアル環境のご支援も可能ですのでまずはご相談ください。



パーソルプロセス&テクノロジー